

『二検出器型全身用CZT半導体装置における ^{99m}Tc 脳血流SPECT短時間収集の検証』 に対するご協力をお願い

研究の目的と意義	本研究は ^{99m}Tc 製剤を用いた脳血流シンチグラフィにおいて、通常よりも短時間で収集した場合の画質への影響を検証し、短時間収集の可能性を評価することを目的としています。これにより、検査時間の短縮と患者さんの身体的負担の軽減が期待されます。
研究の方法	既存の検査データから短時間で収集したデータを作成します。通常データと短時間データを比較し、画像の構造度を類似度で評価するSSIM、画像のノイズ量を評価するPSNRの指標を用いて、画質の違いを数値的に評価します。さらに、脳内血流の定量的評価や統計学的画像解析も行い、短時間収集の可能性を検証します。
対象者	西暦2024年4月1日～2025年3月31日の間に、当院で脳血流(^{99m}Tc -ECD)の検査を受けられた方
利用する試料/情報	試料：画像データ 情報等：年齢、性別、診断・読影結果
利用する試料/情報の取得方法	検査で得られた脳血流SPECT収集データ
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究 【研究代表施設】 済生会横浜市東部病院 前野貴史(研究代表者)
試料/情報の院外提供	該当なし
結果公表	第45回日本核医学技術学会総会学術大会で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、西暦2025年9月30日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 放射線部/診療放射線技師/前野貴史
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 放射線部/前野貴史